

## 第 163 回幹事会議事要旨

日 時 平成24年10月26日（金） 13：30～17：00

場 所 日本学術会議5 - C（1）（2）会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 武市 正人、小林 良彰

（第一部） 佐藤 学、大沢 真理、後藤 弘子、丸井 浩

（第二部） 山本 正幸、生源寺 眞一、須田 年生

（第三部） 家 泰弘、土井 美和子

---

（事務局長） 齋藤 敦

（事務局次長） 飯島 信也

（課長等） 渡邊 清、上平 春樹、中澤 貴生、石原 祐志、佐藤 正一

### 審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
  - (1) 東日本大震災復興支援委員会福島復興支援分科会の地方開催を決定した。
  - (2) 幹事会附置委員会「大学教育の分野別質保証委員会」を新規に設置することとし、運営要綱を決定した。また、同委員会委員及び分科会委員を決定した。
  - (3) 原子力の将来像についての検討委員会における委員を決定した。
  - (4) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置1小委員会、主体となる委員会の変更1分科会）及び分科会等委員を決定した。（5分科会、4小委員会）
    - 新規設置
      - ・地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IHDP 分科会 ESG 小委員会
    - 主体となる委員会の変更
      - ・基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同進化・系統学分科会
  - (5) 第一部大型研究計画検討推進分科会を設置することを決定した。
  - (6) 第二部生命科学における公的研究資金のあり方検討分科会を設置することを決定した。
  - (7) 大学教育の分野別質保証推進委員会設置要綱の一部改正（分科会の設置期限の延長）を決定した。
  - (8) 科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会設置要綱の一部改正（委員会の設置期限の延長）が取り下げとなった。
  - (9) 日本の経済政策の設計と具体化検討委員会設置要綱の一部改正（委員会の設置期限の延長）を決定した。
  - (10) 提言「我が国の研究評価システムの在り方～研究者を育成・支援する評価

システムへの転換～」(研究にかかわる「評価システム」の在り方検討委員会)について林隆之幹事より説明があり、承認された。

- (11) 日本学術会議の運営に関する内規(平成17年10月4日日本学術会議第1回幹事会決定)の一部改正を決定した。
  - (12) WSF(ワールドサイエンスフォーラム)運営委員会に会員を派遣することを決定した。
  - (13) 第1回 ICSU Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeing に会員を派遣することを決定した。
  - (14) Future Earth アジア太平洋地域ワークショップに会員を派遣することを決定した。
  - (15) 13件のシンポジウム、1件の学術フォーラムの開催、また1件の国際会議、1件の国内会議の後援を承認した。
- 4 その他事項として、来年度の総会・幹事会の日程について決定した。また、IT環境整備推進委員会の土井委員長(第三部幹事)から審議経過について報告があった。
- 5 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員(特任連携会員)を決定した。
  - (2) 大学教育の分野別質保証委員会における委員会等委員(特任連携会員)を決定した。
  - (3) 分野別委員会における分科会委員(特任連携会員)及び小委員会委員を決定した。
  - (4) 大学教育の分野別質保証推進委員会に所属している特任連携会員の任期の延長を決定した。
  - (5) 科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会に所属している特任連携会員の任期の延長が取り下げとなった。
  - (6) 日本の経済政策の設計と具体化検討委員会に所属している特任連携会員の任期の延長を決定した。
  - (7) 医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会における委員(特任連携会員)を決定した。